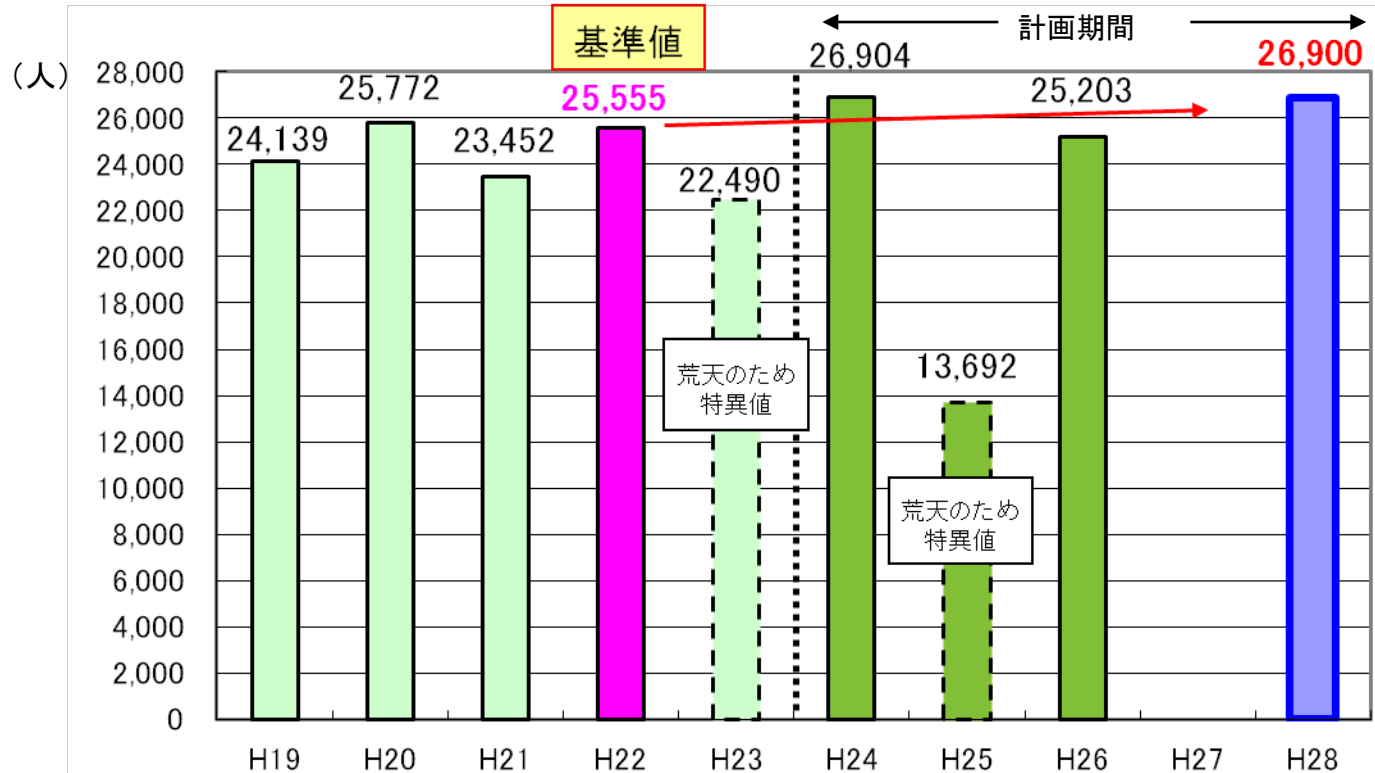


目標① 「訪れたくなるまち」の数値目標、結果、及び見通し

「善光寺仁王門前の歩行者・自転車通行量(人/日)」

調査日:各年度 10月第3日曜日 午前8時～午後6時 (平成26年10月19日(日))



基準数値(H22年度)
25,555人

最新値(H26年度)
25,203人
基準比 $\Delta 1.4\%$ 、 $\Delta 352$ 人

目標値(H28年度)
26,900人
基準比 $+5.3\%$ 、 $+1,345$ 人

- ・平成26年度は、調査日の天候が良好であったことから、歩行者等の通行量が基準年並みに回復
- ・平成27年3月の北陸新幹線の金沢延伸、及び平成27年4月、5月の善光寺御開帳の誘客効果による観光客の増加に期待

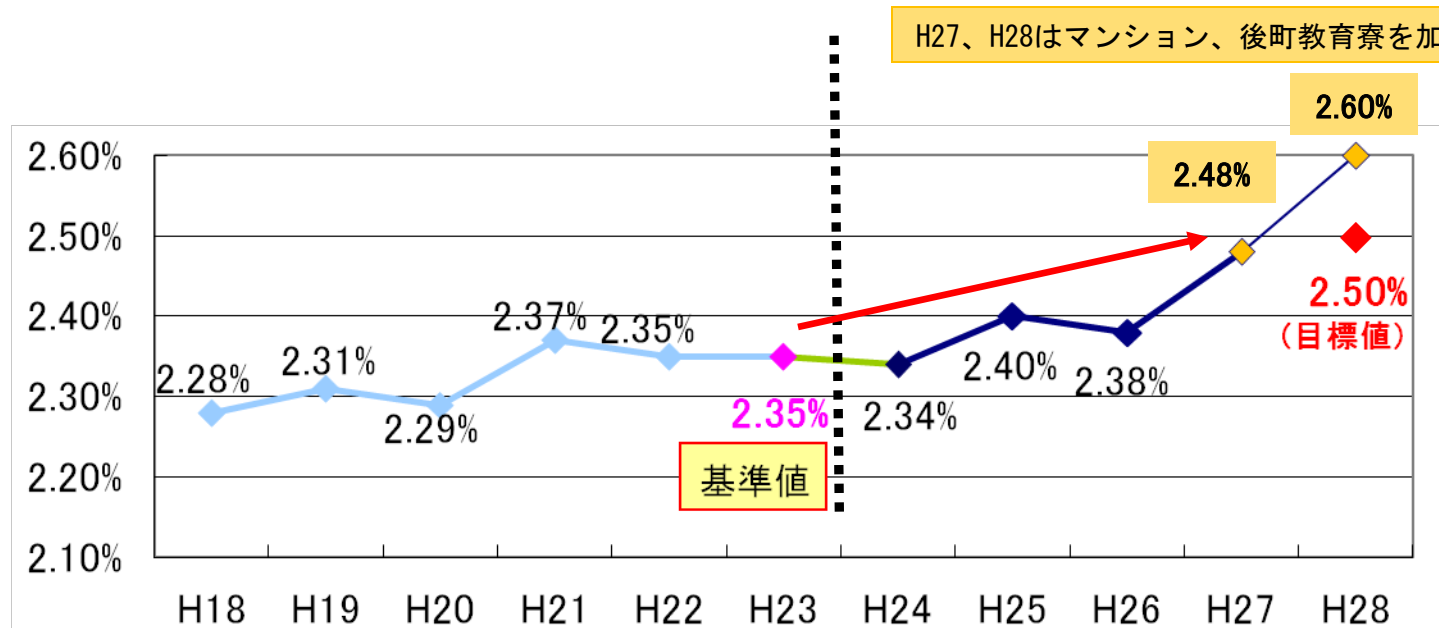
目標② 「住みたくなるまち」の数値目標、結果、及び見通し

「長野市全体における中心市街地の人口割合(%)」

調査日：各年度 10月1日現在の人口比率(居住者比率)

計画期間

H27、H28はマンション、後町教育寮を加算した推計値



基準数値(H23年度)
2.35%

最新値(H26年度)
2.38%
基準比+0.03%

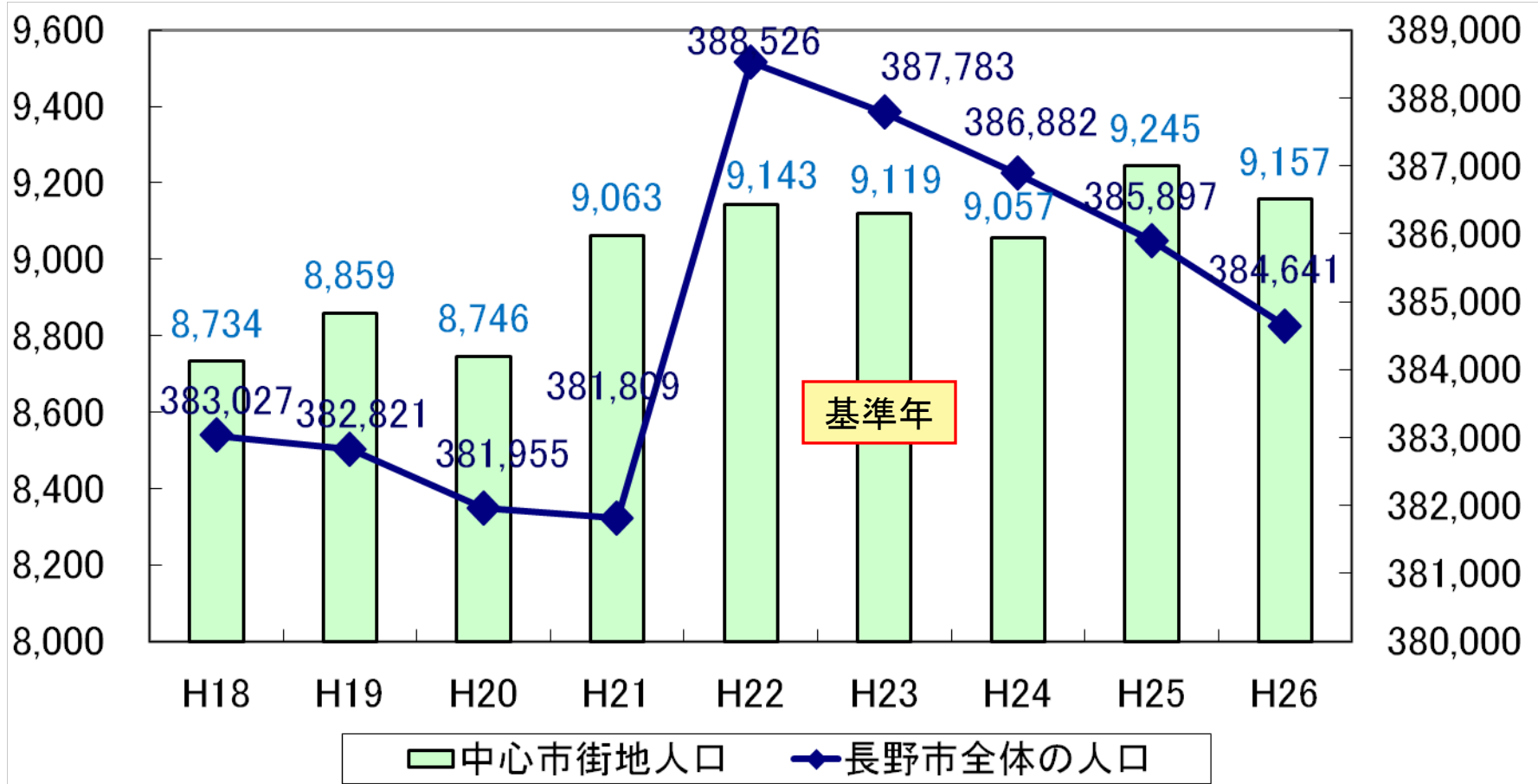
目標値(H28年度)
2.50%
基準比+0.15%

- ・ H24. 10月善光寺下マンション (37戸) 、H24. 12月鍋屋田小学校北のマンション (88戸) 入居
- ・ **今後** : H27. 3月権堂B 1 地区市街地再開発マンション (82戸) 、H27. 7月三輪田町マンション (39戸)
- ・ H28年度中 南千歳二丁目マンション(42戸) 、後町小学校跡地の教育寮(320人)
- ・ さらに、(新規事業) 中心市街地遊休不動産活用事業の効果による人口増加に期待

〈中心市街地と長野市全体の人口の推移〉

中心市街地(人)

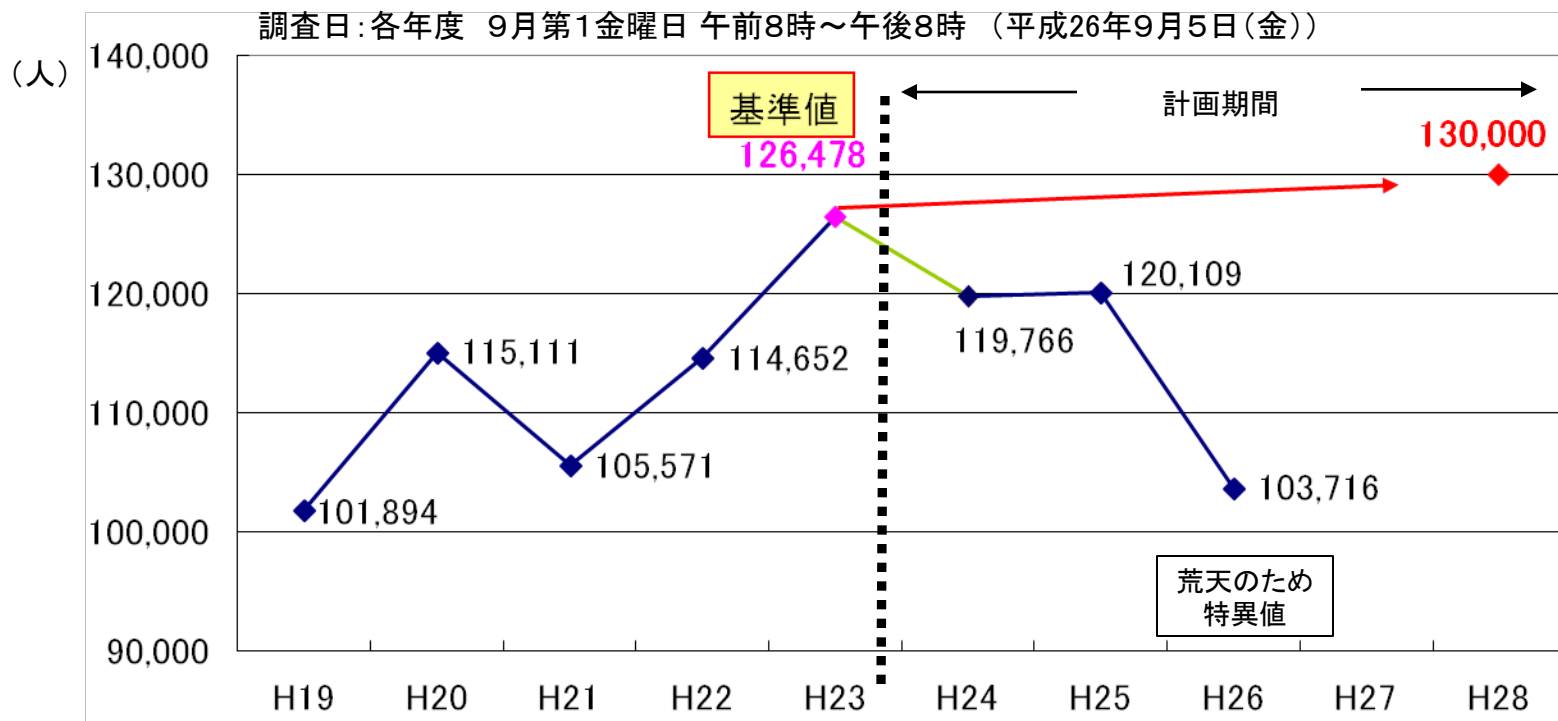
長野市(人)



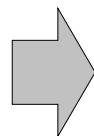
平成22年1月1日：信州新町、中条村が長野市に合併、人口は各年の10月1日現在

目標③ 「歩きたくなるまち」の数値目標、結果、及び見通し

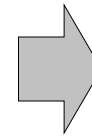
③-1 「中心市街地(6地点)の歩行者・自転車通行量(人/日)」



基準数値(H23年度)
126,478人



最新値(H26年度)
103,716人
基準比△18%、△22,762人
荒天のため特異値



目標値(H28年度)
130,000人
基準比+2.8%、+3,522人

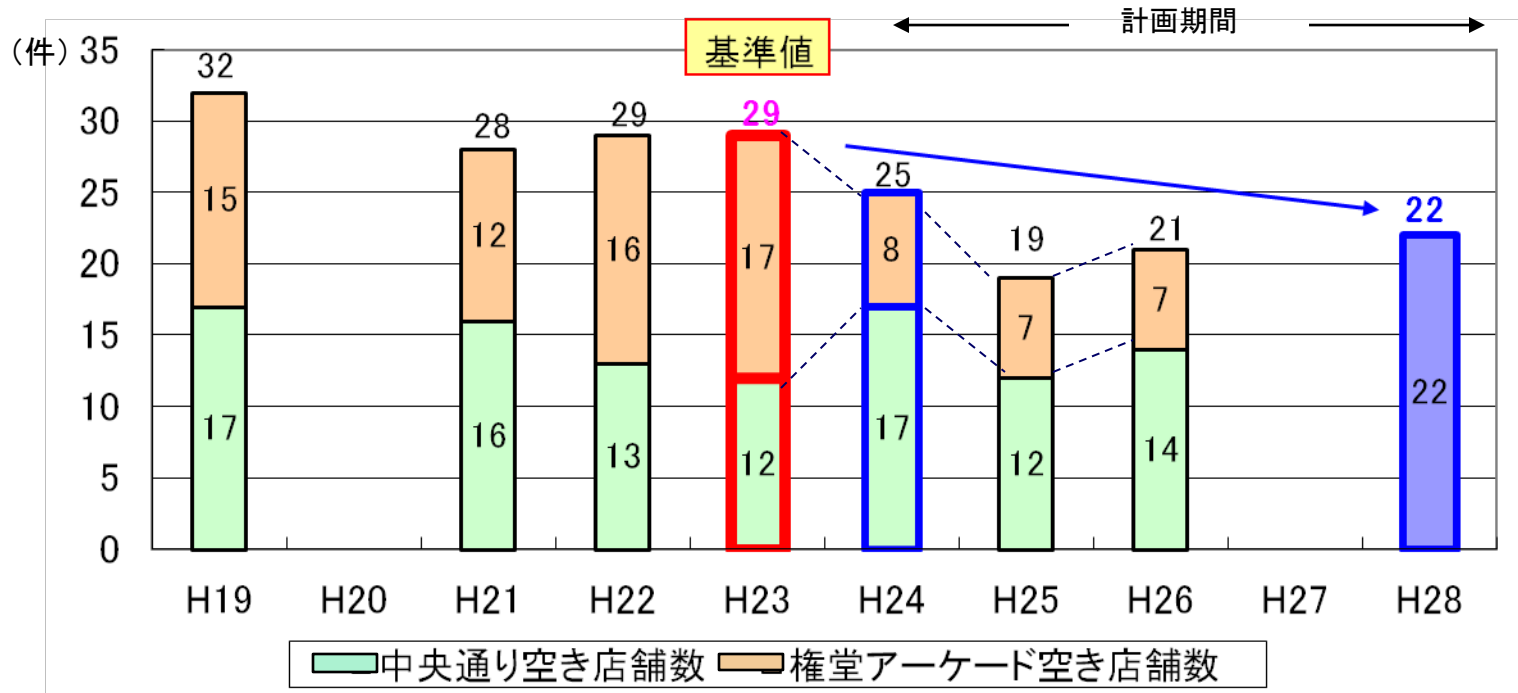
・ 荒天の状況 午前12時～午後3時 降雨により、歩行者等が減少

①中央通り歩行者優先道路化事業、②長野駅善光寺口駅前広場の整備、③権堂地区市街地再開発事業等各種事業の完了、及び(新規事業)中心市街地遊休不動産活用事業の効果により、H27年度以降に歩行者等通行量が増加することを期待

目標③ 「歩きたくなるまち」の数値目標、結果、及び見通し

③-2 「空き店舗数の減少(件)」

調査日:各年度 11月現在 中央通りと権堂アーケード沿いの1階部分の空き店舗数(平成26年11月12日(水))



基準数値(H23年度)
29件

最新値(H26年度)
21件
基準比 $\Delta 27.6\%$ 、 $\Delta 8$ 件

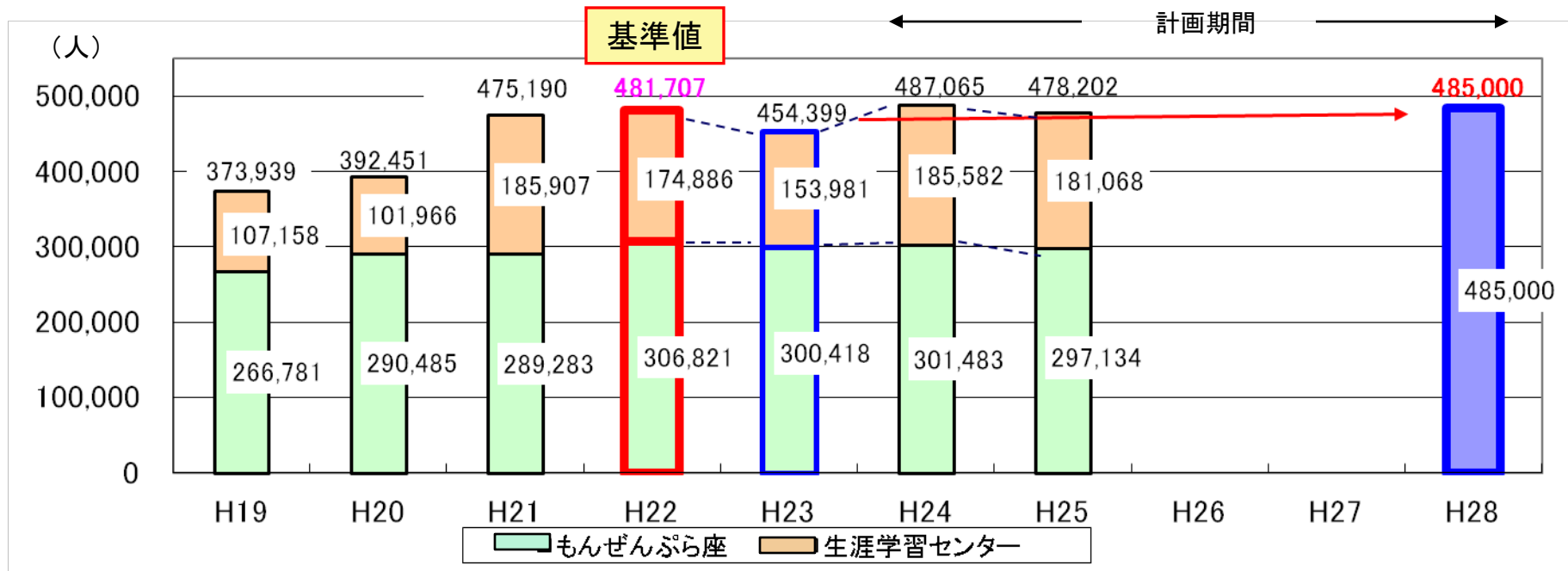
目標値(H28年度)
22件
基準比 $\Delta 24.2\%$ 、 $\Delta 7$ 件

- ・中央通りの空き店舗の増減は、事業所個々の要因
- ・権堂の空き店舗減少は、権堂再生に向けての取組みの効果(空き店舗対策、情報発信など)

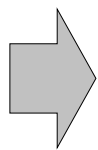
目標④ 「参加したくなるまち」の数値目標、結果、及び見通し

「もんぜんぷら座及び生涯学習センターの年間利用者数(人/年間)」

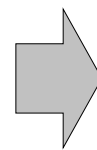
調査日:各年度 3月末(3月31日)現在の年間利用者数



基準数値(H22年度)
481,707人



最新値(H25年度)
478,202人
基準比 $\Delta 0.7\%$ 、 $\Delta 3,505$ 人



目標値(H28年度)
485,000人
基準比 $+0.7\%$ 、 $+3,293$ 人

- ・もんぜんぷら座は、年間利用者30万人を維持するよう、引き続き利用環境を整備
- ・生涯学習センターは、年間利用者18.5万人に増加した状態を維持（市民へのイベント周知等を実施）